

教えて歯医者さん

歯にまつわるいろんな情報を届けます

TALK THEME

市販の入れ歯安定剤の活用について

ゆかわ歯科クリニック
湯川健先生

Q 入れ歯はどうして落ちてこないの？

A すき間がなく、大きく揺らぐず、ほどよく湿っていると、入れ歯が安定してよく噛める。きちんと合った入れ歯を作っている、数年経過すると入れ歯の噛み合わせは変化するので、まずは、かかりつけ医で内面の適合と噛み合わせのチェックが必要。

Q どの入れ歯安定剤を使ったらいいの？

A 市販の入れ歯安定剤は歯ぐきに固定する方法により、パウダータイプ、クリームタイプ、シートタイプ、クッションタイプ、水性（ジェル）タイプがある。パウダータイプは薄く均等に広がり唾液などの水分をふくんで粘着性を発揮し、入れ歯を安定させる。クリームタイプは小豆大のクリームを数か所つけて入れ歯を装着。クッションタイプは接着力が強く、入れ歯が歯ぐきにあたるときの痛みを緩和して安定させる。シートタイプは入れ歯の内面にシート状のものを張り付けて装着。シートがなじむまで時間がかかることも。水性タイプは手入れが楽。かかりつけ医に入れ歯の適合、噛み合わせを診てもらい、解消できないときは、自分に合いそうな入れ歯安定剤を使ってみて、合うものをみつけるとよい。

89.7 MHz 毎週月曜日の13時台
FM東広島で放送中

6月3日13時台の出演は「虫歯②」についてにしはら歯科・西原泰先生に聞いていきます。